

東京学芸大学  
**学大スポーツ**  
発行所 〒164-0013  
東京都中野区  
弥生町4-11-15  
学大スポーツ新聞社  
03(3381)1457

**陸上競技**  
第97回関東学生陸上競技対校選手権大会  
**東学大男子は2部3位昇格はならず**  
女子は総合得点155点で14位

今年の関東インカレは、5月24日から27日まで、相模原ギオンスタジアムで行われ、男子1部では日大が7連覇を達成した。東学学芸大は、男子が2部で3位、1年で1部に復帰することはできなかった。

この結果、国際武道大と駿河台大が1部に昇格し、1部から筑波大と慶大が2部に降格した。

女子1部では、筑波大が127点とあげて優勝、東学学芸大は155点で14位だった。(前回38.5点とあげて8位)

男子2部・総合得点

1位	国際武道大	129点
2位	駿河台大	76.5点
3位	東京学芸大	66点
4位	立教大	43点
5位	東京農業大	40点

男子2部

- 100メートル決勝 4位山田貴大(中)10秒48
- 100メートルハードル決勝 4位山田貴大(中)10秒48



▲男子400メートルハードル決勝で、最後のハードルをこえる吉田。9レーンと走る向井(防衛医科大学)に最後に抜かれて、2位にとどまる。

女子1部・総合得点

1位	筑波大	127点
2位	日体大	110.5点
3位	早大	69点
4位	中央大	67点
5位	大東文化大	51点
6位	順天堂大	47点
7位	東京文芸大	39点
14位	東京学芸大	15.5点

女子2部(大学院)

1位	東学大院	17点
2位	横国大院	11点
3位	筑波大院	6点
3位	作新学院大院	6点

**野球**  
東京新大野球 春季リーグ戦(2部)  
高千穂大、また1部に進めず。  
5月26日 東洋学園大  
グラウンド

春の最終戦となるこの試合、学芸大はここまで練習してきた力を存分に発揮し、高千穂大と互角戦った。

1回に1点を先制されるものの、その後は2点をこぼさず、空振り。2回には学芸大の打線が爆発し、4点とする。その後は学芸大がリードを握り、高千穂大に勝ち挙げた。

(2部の最終順位)

1位	高千穂大	7勝1敗2分
2位	東京学芸大	8勝2敗
3位	首都圏東京	6勝3敗1分
4位	東洋学園大	5勝5敗
5位	日大生物	1勝8敗1分
6位	文京学院大	1勝9敗

優勝した高千穂大は、1部6位の駿河台大との入れ替え戦に進んだが、1勝2敗でやぶれ、1部に昇格できなかった。

2部連続駿河台大にやぶれており、1部への道はまぎしい。3部から2部へは、日本工業大が昇格した。

女子1部

- 1位 筑波大(2) 42分9秒27
- 2位 上田俊希(中) 42分4秒27
- 3位 青山福泉(中) 44分7秒17
- 4位 400メートルリレー 4分40秒72
- 5位 東学大 4分40秒72
- 4x400メートルリレー 17分14秒65
- 走高跳び 4位久保木春佑2m03
- 三級跳び 8位高橋あかり1m65

男子2部

- 1位 栗本恭宏(中) 14m87
- 2位 北村一真(中) 6315点
- 3位 小坪聖人(中) 6373点
- 4位 北村一真(中) 6315点
- 5位 北村一真(中) 6315点
- 6位 北村一真(中) 6315点
- 7位 北村一真(中) 6315点
- 8位 北村一真(中) 6315点

**サッカー**  
東学大、現在リーグで8位  
5月30日 東学大中  
6月3日 中大多摩  
6月10日 拓殖大八王子

東学大 1 (0-0) 0 日本学芸大 (1-0) 0 体育大 (0-0) 0 慶応大 (0-0) 0 義塾大 (0-0) 0

シニート数 東学大9 慶応大9

(2部)順位表(%)

1位	中央大	26
2位	立教大	24
3位	日体大	18
4位	立正大	17
5位	関学大	14
6位	青学大	13
7位	東海大	12
8位	東学大	12
9位	慶応大	10
10位	拓殖大	9
11位	神大	7
12位	東農大	5

**アイスホッケー**  
新チームの初の公式戦で2勝  
6月9日 タイムドリンコIA  
秩父宮杯関東大学選手権大会 (Cグループ)

東学学芸大 2-1 千葉大学  
得点者 12分37秒藤村 21分46秒小松

6月17日 ジャイアントドリンコIA  
東学学芸大 1-0 順天堂大  
得点者 44分20秒木村(A小松)

ベンチに入るプレーヤーも19名と多かった。

**男子バレーボール**  
東学大、1部に残留を決める!  
5月26日 駒沢大五川  
1部と2部の入れ替え戦

東学大 25-22 青山山  
25-20 学院大  
25-18 27 (1部)  
25-18 (2部)

1部11位の日大も、2部5位の法政大に勝ったので、秋も春と同じチームでリーグ戦と戦うこととなった。

**バレーボール**  
今年度の関東インカレは、会場を相模原市のギオンスタジアムに移して、連日熱戦が続くも上がった。学芸大は、男子が1部昇格を目指しているが、駿河台大と最終日まで激しく2位を争ったが、あと一歩とどろかなかった。女子も前回同様の種目だったが、23点とつたが、今回は総合得点が155点。これには、来シーズンの飛躍を期待したい。サッカールームも少しづつ調子を上げてきた。4年生がしつかり後方をかたわ、1年生や2年生の若手が前線で攻めこむ型ができつつある。気をつけたいのは、けが、この順位を上げていこうと、いよいよのけがは痛い。チーム全体の力を集めて、接戦のりきってほしい。